その１）



収　支　報　告　書

※該当箇所に ☑ すること。

政治団体の区分
☐ 政党
☐ 政党の支部
☐ 政治資金団体
☐ 政治資金規正法第18条の２第１項の規定による政治団体
☑ その他の政治団体
☐ その他の政治団体の支部
活動区域の区分
同一の都道府県の区域内

（ふりがな）　まつしたしんぺいこうえんかい

政治団体の名称　松下新平後援会

主たる事務所の所在地　宮崎県宮崎市田代町７５　平和ビル２F

代表者の氏名　鈴木　浩二

会計責任者の氏名　齊藤　弘昭

平成　29　年分

事務担当者の氏名　齊藤　弘昭

電話番号　03-6550-0824

資金管理団体の指定の有無
☐ 有　☑ 無
公職の種類　（現・候）
資金管理団体の届出をした者の氏名

国会議員関係政治団体の区分
☐ 政治資金規正法第19条の7第1項第1号に係る国会議員関係政治団体
☑ 政治資金規正法第19条の7第1項第2号に係る国会議員関係政治団体
公職の候補者の氏名　松下　新平
公職の種類　参議院議員　（現職）

（※）資金管理団体の指定の期間
平成　年　月　日　から
平成　年　月　日　まで

※報告対象年の途中で資金管理団体の指定・取消をした場合のみ記入。

（※）国会議員関係政治団体に関する特例の適用期間
平成　年　月　日　から
平成　年　月　日　まで

※報告対象年の途中で国会議員関係政治団体の指定・取消をした場合のみ記入。

（その２）

収　支　の　状　況

１　収支の総括表

収　入　総　額	2,556,182
（前年からの繰越額）	2,682
（本年の収入額）	2,553,500
支　出　総　額	1,481,982
翌年への繰越額	1,074,200

２　収入項目別金額の内訳

(1) 個人の負担する党費又は会費	
金　額	2,223,000
員　数（党費又は会費を納入した人の数）	1,060

(2) 寄　附		
ア　寄附(イを除く。)の区分	金　額	備　考
(ｱ) 個人からの寄附	0	
（うち特定寄附）	0	
(ｲ) 法人その他の団体からの寄附	0	
(ｳ) 政治団体からの寄附	0	
小　計　(ｱ) ＋ (ｲ) ＋ (ｳ)	0	
(寄附のうち寄附のあっせんによるもの)	0	
イ　政党匿名寄附	0	
合　計　（ア ＋ イ）	0	

（その３）

(3) 機関紙誌の発行その他の事業による収入

行番号	事業の種類	金額	備考
1	えびの国政報告会	116,000	
2	総会	154,500	
3	延岡地区後援会役員会	60,000	
4			
5			
6			
7			
8			
9			
10			
11			
12			
13			
14			
15			
	この頁の小計	330,500	
	合計	330,500	

(その13)

3　支出項目別金額の内訳

(1) 支出の総括表

項目	金額	備考	
		本部又は支部に対して供与した交付金に係る支出	
1 経常経費			
(1) 人件費	0	0	
(2) 光熱水費	0	0	
(3) 備品・消耗品費	5,038	0	
(4) 事務所費	1,086,600	0	
小計	1,091,638	0	
2 政治活動費			
(1) 組織活動費	390,344	0	
(2) 選挙関係費	0	0	
(3) 機関紙誌の発行その他の事業費	0	0	
ア 機関紙誌の発行事業費	0	0	
イ 宣伝事業費	0	0	
ウ 政治資金パーティー開催事業費	0	0	
エ その他の事業費	0	0	
(4) 調査研究費	0	0	
(5) 寄附・交付金	0	0	
(6) その他の経費	0	0	
小計	390,344	0	
合計	1,481,982		

(その14)

	(2) 経常経費（人件費を除く。）の内訳		項目別区分		3．備品・消耗品費	
行番号	支出の目的	金額	年月日	支出を受けた者の氏名 (団体にあっては、その名称)	支出を受けた者の住所(団体にあっては、主たる事務所の所在地)	備考
1						
2						
3						
4						
5						
6						
7						
8						
9						
10						
11						
12						
13						
14						
15						
	この頁の小計	0				
	その他の支出	5,038				
	合計	5,038				

(その14)

	(2) 経常経費（人件費を除く。）の内訳		項目別区分		4．事務所費	
行番号	支出の目的	金額	年月日	支出を受けた者の氏名（団体にあっては、その名称）	支出を受けた者の住所(団体にあっては、主たる事務所の所在地)	備考
1	監査報酬	97,790	H29/7/31	工藤公認会計士事務所　工藤経芳	宮崎県宮崎市橘通西5丁目2番33号　江坂第2ビル306	
2	源泉所得税	10,210	H29/7/31	宮崎税務署	宮崎県宮崎市広島1丁目10番1号	
3	車修理代	180,644	H29/12/27	株式会社カートレア鈴木	宮崎県宮崎市高岡町高浜字中須2579番地7	
4	車リース代	63,180	H29/1/4	株式会社　宮崎太陽リース	宮崎県宮崎市橘通東3丁目1番39号	
5	車リース代	63,180	H29/2/3	株式会社　宮崎太陽リース	宮崎県宮崎市橘通東3丁目1番39号	
6	車リース代	63,180	H29/3/3	株式会社　宮崎太陽リース	宮崎県宮崎市橘通東3丁目1番39号	
7	車リース代	63,180	H29/4/3	株式会社　宮崎太陽リース	宮崎県宮崎市橘通東3丁目1番39号	
8	車リース代	63,180	H29/5/8	株式会社　宮崎太陽リース	宮崎県宮崎市橘通東3丁目1番39号	
9	車リース代	63,180	H29/6/5	株式会社　宮崎太陽リース	宮崎県宮崎市橘通東3丁目1番39号	
10	車リース代	63,180	H29/7/3	株式会社　宮崎太陽リース	宮崎県宮崎市橘通東3丁目1番39号	
11	車リース代	63,180	H29/8/3	株式会社　宮崎太陽リース	宮崎県宮崎市橘通東3丁目1番39号	
12	車リース代	63,180	H29/9/4	株式会社　宮崎太陽リース	宮崎県宮崎市橘通東3丁目1番39号	
13	車リース代	63,180	H29/10/3	株式会社　宮崎太陽リース	宮崎県宮崎市橘通東3丁目1番39号	
14	車リース代	63,180	H29/11/6	株式会社　宮崎太陽リース	宮崎県宮崎市橘通東3丁目1番39号	
15	車リース代	63,180	H29/12/4	株式会社　宮崎太陽リース	宮崎県宮崎市橘通東3丁目1番39号	
	この頁の小計	1,046,804				

(その14)

	(2) 経常経費（人件費を除く。）の内訳		項目別区分		4．事務所費	
行番号	支出の目的	金額	年月日	支出を受けた者の氏名 (団体にあっては、その名称)	支出を受けた者の住所(団体にあっては、主たる事務所の所在地)	備考
16	年会費	10,800	H29/8/2	株式会社宮崎日日新聞社	宮崎県宮崎市高千穂通１－１－３３	
17						
	この頁の小計	10,800				
	その他の支出	28,996				
	合計	1,086,600				

（その15）

	(3) 政治活動費の内訳		項目別区分		１．組織活動費	
					会議費	
行番号	支出の目的	金額	年月日	支出を受けた者の氏名（団体にあっては、その名称）	支出を受けた者の住所（団体にあっては、主たる事務所の所在地）	備考
1	役員会会場費	60,000	H29/12/2	夕府村ホタルの宿	延岡市北川町川内名７３３０	
2						
3						
4						
5						
6						
7						
8						
9						
10						
11						
12						
13						
14						
15						
	この頁の小計	60,000				
	その他の支出	0				
	合計	60,000				

(その15)

	(3) 政治活動費の内訳		項目別区分		1．組織活動費 行事費	
行番号	支出の目的	金額	年月日	支出を受けた者の氏名 (団体にあっては、その名称)	支出を受けた者の住所(団体にあっては、主たる事務所の所在地)	備考
1	懇親会費	122,000	H29/2/5	有限会社　一休草庵	宮崎県えびの市大字向江246番地1	
2						
3						
4						
5						
6						
7						
8						
9						
10						
11						
12						
13						
14						
15						
	この頁の小計	122,000				
	その他の支出	6,044				
	合計	128,044				

(その15)

	(3) 政治活動費の内訳		項目別区分		1．組織活動費	
					大会費	
行番号	支出の目的	金額	年月日	支出を受けた者の氏名 (団体にあっては、その名称)	支出を受けた者の住所(団体にあっては、主たる事務所の所在地)	備考
1	総会懇親会費	165,000	H29/6/25	綾　てるはの森の宿	宮崎県東諸県郡綾町大字北俣3765	
2						
3						
4						
5						
6						
7						
8						
9						
10						
11						
12						
13						
14						
15						
	この頁の小計	165,000				
	その他の支出	5,300				
	合計	170,300				

(その15)

	(3) 政治活動費の内訳		項目別区分		1．組織活動費	
					渉外費	
行番号	支出の目的	金額	年月日	支出を受けた者の氏名 (団体にあっては、その名称)	支出を受けた者の住所(団体にあっては、主たる事務所の所在地)	備考
1						
2						
3						
4						
5						
6						
7						
8						
9						
10						
11						
12						
13						
14						
15						
	この頁の小計	0				
	その他の支出	32,000				
	合計	32,000				

(その17)

資　産　等　の　状　況

1　資産等の総括表

資産等の有無			
資産等の項目別区分	有	無	備考
ア　土地	□	☑	
イ　建物	□	☑	
ウ　建物の所有を目的とする地上権又は土地の賃借権	□	☑	
エ　取得の価額が100万円を超える動産	□	☑	
オ　預金（普通預金及び当座預金を除く。）又は貯金（普通貯金を除く。）	□	☑	
カ　金銭信託	□	☑	
キ　有価証券	□	☑	
ク　出資による権利	□	☑	
ケ　貸付先ごとの残高が100万円を超える貸付金	□	☑	
コ　支払われた金額が100万円を超える敷金	□	☑	
サ　取得の価額が100万円を超える施設の利用に関する権利	□	☑	
シ　借入先ごとの残高が100万円を超える借入金	□	☑	

（その20）

宣　　誓　　書

添付書類（別添のとおり）

☑　1　領収書等の写し

☐　2　監査意見書（政党及び政治資金団体に限る。）

☑　3　政治資金監査報告書（国会議員関係政治団体に限る。）

この報告書は、政治資金規正法に従って作成したものであって、真実に相違ありません。

平成30年　5月　30日

政治団体の名称　松下新平後援会

会計責任者の氏名　齊藤　弘昭

代表者の氏名　（代表者については解散時のみ記入すること）

（印）

政治資金監査報告書

平成30年5月30日

松下新平後援会
代表　鈴木　浩二　殿

登録政治資金監査人　工藤 経英
登　録　番　号　第 637 号
研修修了年月日　平成21年1月29日

1　監査の概要

（1）私は、政治資金規正法（以下「法」という。）第１９条の１３第１項の規定に基づき、松下新平後援会の平成２９年に係る法第１２条第１項に規定する収支報告書のすべての期間を対象として、当該収支報告書並びに当該収支報告書に係る会計帳簿、明細書、領収書等、領収書等を徴し難かった支出の明細書、振込明細書及び振込明細書に係る支出目的書（支出の目的が記載された振込明細書の写しを含む。以下同じ。）について、支出に関する政治資金監査を行った。

（2）この政治資金監査は、法第１９条の１３第２項に定めるところにより政治資金適正化委員会が定める「政治資金監査に関する具体的な指針」（以下「政治資金監査マニュアル」という。）に基づき行った。

（3）私の責任は、外部性を有する第三者として、国会議員関係政治団体の会計責任者の作成又は徴取した収支報告書並びに当該収支報告書に係る会計帳簿、明細書、領収書等、領収書等を徴し難かった支出の明細書、振込明細書及び振込明細書に係る支出目的書について、政治資金監査マニュアルに基づき政治資金監査を行った結果を報告することにある。

（4）この政治資金監査は、松下新平後援会の主たる事務所において行った。

2　監査の結果

私が実施した政治資金監査の結果は、以下のとおりである。

（1）法第１９条の１３第２項第１号に規定する事項について、会計帳簿、明細書、領収書等、領収書等を徴し難かった支出の明細書が保存されていた。

なお、政治資金監査の対象期間においては、松下新平後援会に係る振込明細書に係る支出目的書を必要とする支出はなく、振込明細書に係る支出目的書は存在しなかった。

（2）法第１９条の１３第２項第２号に規定する事項について、会計帳簿には、当該国会議員関係政治団体に係るその年における支出の状況が記載され、かつ、当該国会議員関係政治団体の会計責任者が当該会計帳簿を備えていた。

（3）法第１９条の１３第２項第３号に規定する事項について、法第１２条第１項に規定する収支報告書は、会計帳簿、明細書、領収書等、領収書等を徴し難かった支出の明細書に基づいて支出の状況が表示されていた。

（4）法第１９条の１３第２項第４号に規定する事項について、領収書等を徴し難かった支出の明細書は、会計帳簿に基づいて記載されていた。なお、振込明細書に係る支出目的書は存在しなかった。

3　業務制限

松下新平後援会と私との間には、法第１９条の１３第５項の規定に違反する事実はない。

また、松下新平後援会と政治資金監査の業務を補助した使用人その他の従業者との間においても、同様である。

以　上